

行政事業レビューシート (文部科学省)						
予算事業名	生徒指導総合推進事業		事業開始年度	平成12年度		作成責任者
担当部局庁	初等中等教育局		担当課室	児童生徒課生徒指導室		生徒指導室長 郷治 知道
会計区分	一般会計		上位政策	児童生徒への問題行動等への適切な対応		
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-		関係する計画、通知等	教育振興基本計画(平成20年7月1日閣議決定)		
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	児童生徒の問題行動等に関する総合的な調査研究を行うとともに、いじめ、暴力行為、不登校等の喫緊の課題に対し、速やかな対応を可能にし、各学校における生徒指導体制の充実を図る。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	生徒指導の実践に際し教員間や学校間で共通理解を図り、小学校段階から高等学校段階まで組織的・体系的な生徒指導を進めることができるよう、生徒指導に関する学校・教職員向けの基本書として「生徒指導提要」を作成し、各学校や教育委員会に配布することで、生徒指導体制の充実を促す。					
実施状況	○「生徒指導提要の作成に関する協力者会議」を計6回開催。執筆内容の検討作業部会を計8回開催。 ○平成22年3月「生徒指導提要」取りまとめ、公表					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	7	7	7	0	-
	執行額	3	7	5		
	執行率	43%	100%	71%		
	総事業費(執行ベース)	3	7	5		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	会議協力者へ旅費、諸謝金を支出しており、証拠書類等により確認を行っている。 速記、印刷等については、成果物等により確認を行っている。				
	見直しの余地	21年度限りで廃止。 なお、22年度からは、新たに生徒指導等の調査研究を実施、生徒指導体制の充実に取り組んでいく。				
予算・監理の視座・効率化	この事業については、予算の重点化・効率化を図る観点から、平成22年度予算においては、発展的に他の事業に転換している。					
補記						

A. 文部科学省  
5百万円

本省執行 5百万円  
諸謝金 0.2百万円  
職員旅費 0.2百万円  
委員等旅費 2百万円  
教職員研修費 2.6百万円

「生徒指導提要の作成に関する協力者会議、  
検討作業部会の開催

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
しているかについて補足する)  
(単位:百万円)

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者につ  
 いて記載する。  
 使途と費目の  
 双方で実情が  
 分かるように記  
 載)

A.文部科学省			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
委員等旅費	委員旅費	2.0			
通信運搬費	梱包発送料	1.0			
会議費	会場借料	0.9			
役務費	速記代	0.7			
諸謝金	委員謝金	0.2			
職員旅費	職員旅費	0.2			
計		5	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0